



黄金の森

2024年 12月 6日発行
南風原町立 南風原中学校
発行者 校長 比嘉智也
校長だより第16号

【教育目標】 目標を持ち自ら学ぶ生徒 心豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康で忍耐力のある生徒

何が得意で、何をしているときに楽しいか！

生徒の皆さん、12月に入り、2学期終了まで約3週間となっています。さて、2学期の生活はどうでしたか？正しい判断で自分の行動を決めることができましたか？周りの人を尊重することができましたか？しっかりとこれまでの生活を振り返って、自分自身の成長に繋げてみてください。そして、次の進路や学年へ向けた目標を持ち、その実現に向けた行動をしていきましょう。

『将来の夢』はありますか？

『将来の夢がない』という中学生は少なくないようです。

しかし、中学校を卒業する時には、なりたい職業もやりたいこともないと思っていなくても、進路選択の時期がやってきますね。それに合わせて、周囲の大人には「夢を持ちなさい」と言われて悩んでいる人もいるのではないのでしょうか。

この中学卒業後の進路は、皆さんにとって人生の大きな分かれ道の一つです。

このタイミングで、『将来の夢』について真剣に考え始める生徒が多くなって欲しいと私は思っています。

高校への進学が一般的とされる現在ですが、それ以外にも次のような進路先の選択肢も存在します。

全日制高校 定時制高校 通信制高校 高等専門学校 専修学校
フリースクール 職業能力開発校 就職 等々



『将来の夢がない』という中学生がいても珍しくないのです。

「やりたい仕事なんて思い浮かばない」「夢がない自分はダメな人なのかな？」

「みんなどうやって将来の夢を見つけているんだろう」

小学生の頃には多くの人が、スポーツ選手や芸能人に憧れたり、自信を持って夢を掲げていたりしたのではないのでしょうか。

成長に伴い、親や先生の話と自分の将来とを照らし合わせの中で、成功する確率の低い夢は諦めてしまっているのが現実かも知れません。

そのため、現代社会では将来の夢や目標がない中学生は決して珍しくないのです。

また、不景気が続く社会では、失業や生活苦の報道を目にする機会がよくあります。

夢のある職業よりも安定した職に就くのが現実的だと考え、心の奥には夢を持ちながらも、とりあえず安定な進路や仕事を指すという人も多いのではないのでしょうか。

夢＝職業 ですか？

いくつでも「やりたい」を見つけていこう！

「将来の夢」という、どんなことをイメージするでしょうか。

自分になりたいと思う職業 死ぬまでに達成したい目標

数十年後に実現していきたい生き方 理想の生活水準 等々



夢は人の数だけ多様であってよいもの

夢は本来、人の数だけ多様であってよいもので、他人と同じである必要はありません。

将来就きたい職業や叶えたい大きな目標がなくとも、「好きなこと」なら誰でもひとつはあるのではないのでしょうか。

スポーツ・音楽・ゲーム・料理・旅行・映画鑑賞など、趣味にしているものは将来の夢にも結びつけやすいのです。

仮に料理が好きだとすると、そこから派生する職業だけでも多岐にわたります。

管理栄養士 フードコーディネーター 調理師 移動販売業者
パティシエ パン職人 酪農家 料理教室講師 バリスタ 農家 漁師 等々

自分の好きなことから細かな分野をさらに突き詰め職業に結びつけていくと、これまで自分で気付けなかった興味にも巡り会えることがあります。

「何に『幸せ』を感じ、何が得意で、何をしているときに楽しいか」を自己分析してみましょう。

好きなことも夢も、ひとつである必要はありません。

興味のあるさまざまなことに対して同じように考えを広げていくと、自分の目指す道が徐々に見つかるはずです。



中学生で将来の夢がなくても大丈夫！好きと経験値を増やそう！

将来の夢がないからといって焦らなくても大丈夫です。

夢はたくさんあっていい 夢がなくても進学先の選択肢は多い
なりたいたい「職業」に縛られず「どう生きたいか」を考える

「好き」から興味を突き詰めていく

趣味の域である「好きなこと」から将来の夢はいくつでも生み出せます。

あらゆる分野での経験を増やすこと。

今は夢がなくても、今後の生活の中で多方面に興味がわくかもしれません。

「自分はこうだ」と決めつけずに、できるだけ多くの分野にアンテナを張って毎日を過ごしていきましょう。

少しでも気になったことは挑戦しておくこと、貴重な経験値として必ず自分の糧となります。

来年3月に受検を向かえる3年生は、ゆっくり考えている時間もないことでしょう。その中でも、自分は今何をやればいいのか、何をしたいかをしっかりイメージし、自分が決めた進路に向けて頑張っていくきましょう。

1・2年生の皆さんは、目の前の楽しさや興味のあることに飛びつくことも大切ですが、その時には、自分自身が正しい判断で行動できているのか、周りの人たちを尊重しているのかを考え、自分の進路を自分で決められるようにしていきましょう。

これからの皆さんの行動に期待しています。



校長クイズ

- 1 1月が一番あつく、12月が一番うすくなる。何？
- 2 土足厳禁の場所でも履いていいものは何？

前号クイズの解答

- 1 三線
- 2 時間